

2022年6月16日

第69回通常総会 大阪電業協会会長挨拶

第69回通常総会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、会員の皆様におかれましては、お忙しい中、本総会にご出席をいただきまして誠に有難うございます。

日頃は本会の活動につきまして、多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度を振り返りますとコロナ禍が続く中でも、国内の建設投資は官庁、民間ともに堅調に推移いたしました。

一方、国際情勢においてはウクライナ危機に端を発した不安定な状況が続き、国内でも資機材の高騰や調達難への対応が課題となりました。

日本電設工業協会では、2024年の時間外労働上限規制の適用に向け、長時間労働の是正を含め、働き方改革の推進や担い手確保、育成とともに業界認知度向上を推進する取組みが行われております。

大阪電業協会では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながらも、各委員会、部会を中心に、会員の皆さまにお役に立てる事業活動を進めてまいりました。

特に、担い手確保を目指した高校、大学等の新卒採用支援につながる事業活動では、徐々に効果が表れていると考えます。

また、中小企業の皆さまの企業力アップを目指し、資格取得講習、退職防止対策や事業承継などの課題に取り組んできました。さらに、皆さまもご覧いただいたかと存じますが、協会広報紙を大幅に改訂させていただきました。

改めまして、ご協力をいただきました会員の皆さまに対して、厚く御礼申し上げます。

本年度も引き続き、働き方改革の推進、人材育成事業、入職促進事業、中小会員企業を対象とした事業活動を進めてまいります。

加えて、次世代を担う若者が中心の青年部会が発足 50 周年、さらに技能競技大会も第 50 回を迎えます。それぞれの記念事業を検討してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

当協会は関係団体との連携を強化し、“行動する大電協”として、会員の皆さまとともに「夢と生きがいのある電設業界を目指して」健全な発展に寄与できるよう、事業を推進してまいります。引き続き、皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

以上で、通常総会開会にあたり、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。